

## 戦略目標⑤：多様な交通手段の利用促進に向けた意識づくり

将来にわたり本町の公共交通を維持・活性化していくためには、一人ひとりが主体的に公共交通について考え、意識的に交通行動を選択することが必要となる。持続可能なまちづくりにむけて、誰もが快適に移動できる交通体系を維持していくための意識づくりを促進する。

### 基本方針9：多様な交通手段が共存するまちへの意識づくり

自動車や歩行者・自転車が混在する生活空間において、相互配慮による安全な交通環境を創出するため、交通安全や交通マナーを守る意識づくりを行う。また、交通弱者である歩行者や自転車が安全に移動できるよう、取り締まりの強化や交通マナーの認知活動を通して、交通弱者にもやさしいまちづくりを進める。

### 基本方針10：産官学が連携した公共交通の利用促進

町内の企業、学校と自治体が連携し、将来にわたり中長期的な利用者の確保と、公共交通に対する相互の理解を深めることで公共交通の維持・活性化を図る。